

SEED (シード)

Vol.015
2023.8月

令和5年度「駒大生社会連携プロジェクト」の採択プロジェクトは、講義のない夏季休業期間にも一層の進化を続けています。今号では3つのプロジェクトから寄せられた活動の様子をご紹介します。

また、7月に応募を開始した令和5年度「駒大生社会連携アイデアコンテスト」にも、さまざまなアイデアが集まっています。

コロナ禍を脱した今夏、駒大生による社会連携活動は、熱く盛り上がっています！

【産学官連携部門】文学部 藤野 一之先生プロジェクト活動報告 企画展示の準備が進んでいます。今後は古墳の現地調査も！

夏季休暇に入り、8月1日(火)には毛呂山町歴史民俗資料館の植田雄己氏とオンラインにて再度打ち合わせを行い、展示趣旨や展示構成を確定させ、そして植田氏より、企画書を通して第三者に企画展示のイメージを伝える際の重要なポイントや企画展示を行う際の作業手順などを教えていただきました。今回の打ち合わせを通して、私たちが今回の企画展示で来館者に何を伝えたいのかなど展示の方向性が決まり、現在は担当ごとに展示パネルの作成を行っています。



また8月17日(木)～18日(金)には、代表的な終末期の古墳を調査し企画展示に反映させるため、大阪府・奈良県へ行きます。一須賀(いちすか)古墳群という6世紀前葉から7世紀前葉に築造された群集墳や飛鳥周辺にみられる終末期の古墳を現地調査する予定です。

調査の詳細や調査風景は次号の『SEED』でお伝えしますので、楽しみに！

【SDGs部門】医療健康科学部 村田 渉先生プロジェクト活動報告 夏休みこどもアカデミー・オープンキャンパスに協力しました。

駒大生社会連携プロジェクトの一環として、令和5年度特別講座「夏休みこどもアカデミー2023」にて、『防護の勇者となれ！「放射線お化けから身を守ろう！」ゲーム体験講座』という小学3年生以上対象の親子体験教室を、実施しました。



放射線防護カードゲームの体験教室が終わった後にも、そのまま残ってカードゲームを続ける子供たちがいたほどに大変好評でした。私たち大学生にとっても、子供たちとのコミュニケーションを深め、教育の場を提供することで、とても充実した経験となりました。

また、オープンキャンパスでは学部企画のひとつとして、放射線防護カードゲーム体験や、レントゲン写真模型とMRI検査体験ツールを活用したミニ講義を実施し、高校生との交流を深めました。



【世田谷区部門】文学部 李 妍焱先生プロジェクト活動報告 インタビュー調査を実施！夏合宿に向けて準備中

7月19日、豪徳寺にあるたまでんカフェ山下でインタビューを実施しました。インタビューとしては2回目であり、ふかさわの台所で共有した反省をもとに取材することができました。

予定よりも長時間にわたってしまいましたが、それほど話を引き出すことに成功し、全体的に明るく、お互いに良い形で終わることができました。新しい発見と同時に、自分たちの成長を感じる機会となりました。

また、夏の合宿の詳細を決定しました。目的や内容を確認し、一日の流れや宿舎など活動の準備が整いました。調査はもちろんのこと、合宿を行う意味を念頭に置き、ゼミ生全員で過ごす時間を大切にしながら動いていきたいと思えます。

加えて、夏の期間は合宿だけでなく、ゼミのチームごとでも調査は進みます。アポ取りや日程調整を継続して自分たちで行い、さらに理解を深めていきます。



「駒大生社会連携アイデアコンテスト」引き続き募集中！

「[駒大生社会連携アイデアコンテスト](#)」の応募締切を **11月18日（土）** に延長しました。駒大生の皆様のご応募を引き続きお待ちしております！

今後のスケジュール

11月18日（土）	応募締切
11月下旬	第1次審査通過者発表
12月9日（土）	【第1次審査通過者】 プレゼンテーション用データ提出締切
12月16日（土）	第2次審査・表彰式

駒澤大学の社会連携に関する最新情報は、
社会連携センターのホームページでご案内しております。 → [社会連携センター「お知らせ」](#)